

広報

おばま

《表紙》

雲浜保育園の園児らが、老人会や保育会、母親クラブなどの会員といっしょにもちつきをしました。もちつきをするのは初めてとあって興味津々。「よいしょ、よいしょ」の元気なかけ声が園内に響きました。つきたてのおもちを食べて、心もお腹も大満足の様子でした。

(12月7日)



2008

7

【特集】 市民ミュージカル「若狭姫伝説」

市民ミュージカル「若狭姫伝説」

3月9日の上演に向けて練習に熱

若狭の文化創造を目指す「はばたけ未来へ実行委員会」が主催し、昨年三月に上演された市民ミュージカル「すべてのやまへのぼれ」。小浜市では初となる市民参加型のミュージカルで、出演者から舞台スタッフまで約百人の市民が参加。文化会館は超満員の観客で埋まり、感動の中で幕が閉じました。

二回目となる本年度は「若狭姫伝説」と題して、「豊玉姫伝説」「八百姫伝説」という海でつながる二つの物語が上演されます。より地域に根ざし、地域から創造するために、若狭の民話・神話を基にオリジナル脚本を作成。キャストやスタッフ、舞台セットに至るまで、すべて市民らの手作りによる「世界に一つだけのミュージカル」です。

本番は三月九日。昨年以上の舞台作り上げようと、出演者の皆さんは連日厳しい練習に励んでいます。



はばたけ未来へ実行委員会
委員長 **重田 美幸** さん
(64歳・多田)

この市民ミュージカル「若狭姫伝説」は、脚本から音楽、舞台セットや衣装に至るまで、すべてが手作りなんです。

昨年のミュージカルが大成功だったので、今年もやろうと四月に企画を立ち上げ、脚本の制作に取りかかりました。市民に親しみのあるものにしたかったの

で、若狭の民話を基に脚本を作っています。

五月には出演者、舞台スタッフ、運営スタッフを公募し、六月八日に出演者のオーディションを実施。指揮者の加藤先生、演出家の小牧先生ら四人に審査していただき、配役を決定しました。

そして練習開始。七月十四日から週一〜二回、地域の指導者や経験者に来ていただき、発声や音楽について指導していただいているほか、同二十九日からは演出家練習、十月六日から指揮者練習を月二〜三回のペースで行っています。今年プロがいなくて素人ばかりですが、みんな一生懸命に練習しています。生き生きと取り組んでいます。

三月九日は、頑張った練習した成果を披露します。手話を交えて歌うなど、昨年以上の感動をお届けしたいと考えていますので、ぜひ会場にお越しください。ご来場お待ちしております。

小牧さん（演出・右から2人目）から指導を受けるキャストの皆さん（11月30日・文化会館）



【キャスト紹介】

●第一部 豊玉姫伝説

- 豊玉姫 山本祐規子
- 山幸 福田 理
- 海幸 櫛田 陽可
- 塩椎神 竹下 治男
- おばさん 小畑美佐子

●第二部 八百姫伝説

- 八百姫 堂前 智美
- 権太夫 下前巳代治
- 妻 渡辺 緑
- 漁師 橋本 正一
- 妻 下野津久美

宴会の客

- 小川 裕史
- 福田 理
- 櫛田 陽可
- 岡 恵里
- 中村友梨栄
- 山下 藍
- 川代 夏未
- 下野 愛華
- 三國友里子
- 岡本美智子
- ナレーション 渡辺 小春

＊ (その他)

- 吉田未来 赤川
- 穂乃佳 小畑和貴 上嶋優
- 奈、山田玲菜、田中春奈、田中芹奈、北村優佳、渡辺千尋、金谷明莉、渡辺拓海、下野賢誠、小畑優佳、中村木美、内藤姫子

【出演・スタッフ】 (敬称略)

- ◎指揮：加藤完二 (伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者)
- ◎演出：小牧伸輔 (仁愛高校音楽科主任)
- ◎ダンス振り付け：田原美佐 (タップダンススタジオ)
- ◎作曲・演奏：小畑幹子、新田佳代子

- ◎脚本：朝倉恵子
- ◎出演：公募 (下記掲載)
- ◎舞台：公募と(株)スタッフユニオン

- ◎照明・音響：(株)大阪共立
- ◆舞台スタッフ◆
公募で集まった市民8人。プロの指導の下、ミュージカルの舞台を飾る大道具を制作しています

- ◆運営スタッフ◆
公募で集まった市民14人。衣装製作やケータリングなど、ミュージカル制作の裏方を担当します

- ◆実行委員会◆
地域住民13人で構成。市民が中心となる文化によるまちづくりを目指し、平成13年から活動しています

第一部 「豊玉姫伝説」

神様

がまだ地上にいらつしやつたころのお話。ここ若狭に、魚釣りが得意な「海幸」、野山で狩りをするのが得意な「山幸」という神様の兄弟が住んでいました。

ある日、山幸の提案で二人はお互いの道具を取り替えて出かけました。山幸が海で魚釣りをしている、大きな魚がかりましたが、糸が切れて大事な針をなくしてしまいました。途方に暮れる山幸……。幾日も針を捜している一人の老人が現れました。その老人が作った船に乗って海へ行くと、海の神の娘「豊玉姫」が待っていて…。



豊玉姫がお祭りしてあるといわれる若狭姫神社

☆豊玉姫を演じる☆

やまもと ゆきこ
山本 祐規子さん
(22歳・小浜酒井)



平成18年の市民オペラでは影アナとして参加し、同19年の市民ミュージカルでは舞台に立たせていただきました。わたし自身すごく感動し、もう一度舞台に立ちたいと思ったので、6月のオーディションを受けたんです。

舞台では、お客さんに声がよく聞こえるように自分自身テンションを上げ、おなかの中から声を出すようにしていますし、できるだけ大きく演技するように心がけています。

これからももっともっと練習して、素晴らしい舞台をお見せしたいと思います。当日、ぜひ足を運んでくださいね。



第二部 「八百姫伝説」

昔々

東勢の高橋川のほとりに、高橋権太夫という大金持ちが住んでいました。権太夫はある日、招かれた漁師の家の宴で、世にも珍しい人魚の肉を勧められましたが、気持ち悪がり、食えずにお土産として持ち帰りました。家に帰った権太夫は、人魚の肉を戸棚の奥へ隠しましたが、そうとは知らない娘が全部食べてしまいました。

それから長い年月が過ぎましたが、不思議なことにその娘は、若くて美しい姿のままで変わることはありませんでした。



人魚の肉を食べた娘は、「いつまでも若い姿のままで変わることなく、ついには800歳まで生きた」と伝えられています

☆八百姫を演じる☆

どうまえ ともみ
堂前 智美さん
(21歳・後瀬町)



歌うことが大好きで、前回に続いて参加させていただくことになりました。しかも、今回は八百姫という大役なので、かなりプレッシャーを感じています。

練習は7月に始まり、基本的な発声練習、演出家・指揮者を招いての練習と進んできました。ここにきて、少しずつ形になってきたように思いますね。家に帰ってからも練習するなど、みんな一生懸命やっていますが、本番の舞台をすばらしいものにするため、みんなの気持ちを一つにし、さらに練習を積まなければと思います。

この八百姫伝説。有名なお話ですが、詳しく知らない人もいるのでは？小浜にはこんな民話があるんだということを知っていただきたいですね。



「メタボリックシンドローム」をご存じですか？

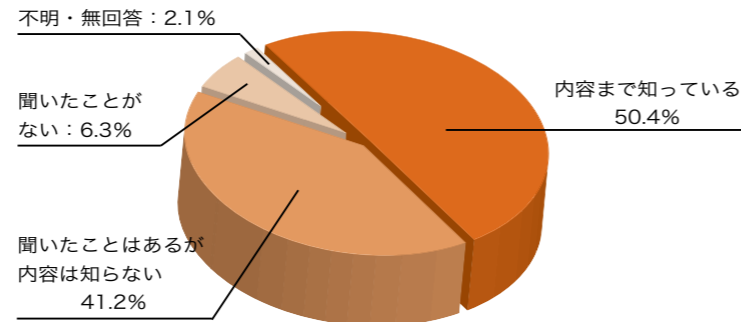
メタボリックシンドローム (内臓脂肪症候群) とは

内臓脂肪型肥満（おへそ周りが、男性 85 釐・女性 90 釐以上）の人が、高血圧、高血糖、脂質異常といった危険因子を 2 つ以上併せ持った状態です。

内臓脂肪型肥満の人に危険因子が重なると、それぞれの程度は軽くても動脈硬化が急速に進み、心筋梗塞や脳卒中など命にかかわる重大な病気を引き起こすことがあります。



(平成 19 年 9 月、40 歳以上の国保加入者 2,463 人を対象に実施)
「小浜市健康診査等に関するアンケート調査」結果



●約半数の人が「メタボリックシンドローム」の内容を知らないと回答

4月から始まる「特定健診」「特定保健指導」でメタボリックシンドローム対策を!!

「特定健診」「特定保健指導」とは

4月から健診制度が新しくなります。従来、老人保健法に基づいて実施していた「基本健診」が、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病などの生活習慣病に着目した「特定健診・特定保健指導」という名称で実施されることとなります。

市では、現況の分析やアンケート調査などにより、新しい健診体制を実施するための「特定健診等実施計画」を策定中です。健診を受けて、生活習慣病の恐れがある人などは、保健指導を受けていただくこととなります。早めの健診を受けて健康づくりに努めましょう。

40～74歳の人（被扶養者も含む）全員が対象

今までは、市の基本健診を受けていた人も、これからは被保険者、被扶養者共に、加入している医療保険者が実施する特定健診を受けることとなります。※75歳以上の人は後期高齢者医療制度の保健事業として実施します

健診結果により、保健指導の必要度がグループ分けされます

健診結果により、段階的にグループ分けします。予備群や該当者は、医師や保健師、管理栄養士などの専門家による、適切で効率的な生活習慣改善のアドバイスとサポートが受けられます。

動脈硬化の危険性を発見します

内臓脂肪が蓄積していないかどうかをチェックするため、腹囲の測定を行います。また、動脈硬化のリスクをより明確に判断するため、LDL（悪玉）コレステロール値を検査します。

健診データを一括管理するため、年々の変化がすぐにわかります

健診結果のデータは加入する医療保険者で保管されます。こうすることで、個々の経年データに現れる動脈硬化進行の変化をつかみ、早めに生活習慣を改善するなど、自分の健康管理がしやすくなります。

※医療保険者…健康保険組合、政府管掌健康保険、共済組合、国民健康保険などです

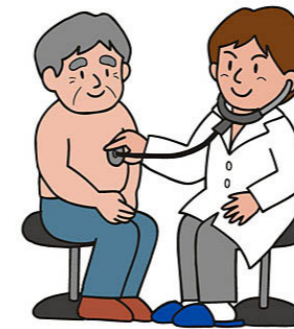
■問い合わせ 健康長寿課 ☎内線 168

後期高齢者医療制度の保険料率が決まりました

保険料率が決定しました

保険料（年額）＝所得割（所得×7.9%）＋均等割（43,700円）

保険料は、所得に応じた「所得割額」と被保険者に等しく負担していただく「均等割額」の合計が年額になります。
※保険料率は、県内の老人医療費の状況などを基礎に2年ごとに「広域連合議会」で決定します。



保険料の軽減

所得に応じて、均等割額が「7割」「5割」「2割」と軽減されます。小浜市では、約5,000人がこの後期高齢者医療制度の対象になりますが、半数近い約2,450人が軽減措置の適用を受けると推定されています。

ほかにも、当面の経過措置は次のとおりです。

- ①社会保険などの被扶養者であった人
2年間の所得割額なし、均等割額5割軽減
※特別措置…凍結策として平成20年度は、半年間の保険料凍結、残り半年間の9割軽減が実施される予定です
- ②後期高齢者医療制度への移行により残る国保世帯など
従来の軽減措置適用を継続するなどの激変緩和措置を検討

70歳～74歳の皆さんの窓口負担が1年間据え置かれる予定です

凍結策

70歳から74歳までの人は、4月から平成21年3月までの間、医療機関での窓口負担が1割に据え置かれる予定です（3割負担の人は変更ありません）。

平成18年6月に成立した「医療制度改革法」では、現役並み所得者（3割負担）と後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けた人を除き、70歳から74歳の人は、医療機関での窓口負担は2割となっていました。1年間に限り1割に据え置くものです。

これに伴って、70歳から74歳までの人の国民健康保険の「高齢受給者証」（保険証といっしょに医療機関の窓口へ提示する）については、次のとおりになります。

一般被保険者

2割（平成20年3月31日までは1割）、有効期限が7月31日までと表示されている人

3割、有効期限が7月31日までと表示されている人

3割（自己負担限度額「一般」）、有効期限が7月31日までと表示されている人

↓
1割、有効期限が7月31日までの「高齢受給者証」を3月下旬ごろに送付します

↓
変更はありません
そのままお使いください

退職被保険者

負担割合は変更ありませんが、有効期限が3月31日までとなっているため、3月下旬ごろに有効期限が7月31日までの新しい一般被保険者「高齢受給者証」を送付します（※制度改革により、4月1日現在で65歳以上の退職被保険者は、一般被保険者に移行します）。